

立教 經濟學研究

第十四卷 第三号

昭和三十五年十二月

論 文

「優等地の絶対地代」について……………井上周八

一八世紀前半イギリス金属工業の生産構造……………大河内暁男

——いわゆる一七五〇年の「鉄条令」について——

「退職積立金及退職手当法」成立史論(二)……………内藤則邦

——日本労働保護立法の一研究——

石田梅岩の思想とその背景(下)……………逆井孝仁

——石門心学成立の歴史的意義について——

分権制とトランスファー・プライス……………高橋昭三

社会法の構造と理念(完)……………宮川澄

紹 介

イギリス農村工業の成立とその史料……………近藤 晃

——キャラス・ウィルソンの近業によせて——